

に人革に及び尚解首漢給賞與減額を断行すべく準備中を探知し論議は直ちに絶對反對のビラを印刷して配布した処を在りて其結果五月廿四日

高市に従業員が改悪トツプを切る東部營業所は亦々外線助手の減収にやうと一を従来やつて居た再在決定を廢すと云ふりぞ之に對して一人頭於那からの減収になるのだと然の既得たをジエリンとれてたまるかと東部の全的干詰居り本音の田島百井言を先頭に約六十名押かけて新井所長に強談判をやつたが未解決のまま引上げた

五月廿六日

早朝から佐良王を先頭に五十人程東部へ押かた反動課長貞才に面合して徹底的にやつた処貞才も遂に屈伏して絶對に減収に旨聲明して斯如く有利に解決した事は組合の威力に當る事は勿論だが従来と思つた最々尖鋭的なる家父的交渉が原因で居るうですから反動は勿論七六家父的交渉をやつて貰ふたいと思ひます

組合公認健保代議員辞任

第一回の健康保代議員の選挙に當り吾組合の公認として候補の上当選一勇取の候補者の利害を代表し活動したる松山法由兩議員は早晩辞任する事になつて居りますが辞任の上は当然補取選挙が行われる事と思

ひますから其時こそ實際に吾々の利害を代表する人物を選ばなくてはならぬと思ひます昨年四月の選挙に際しては候補者の人選を設まつたきりな事ありましが今後厳選しなくてはならぬと思ひます前五月十九日政治部の名に於て健保代議員の協議会を招集しまいた候補者は僅か松山野山兩君のみでありまいたは密つて何人が裏の議員であるかが判まり解る譯ですす本部として其裏の議員に對して制裁を加ふる可く考定中でありませす

メーデー参加

メーデーが労働者の斗争を記念すべき日であり同時に支配階級に對する示威としてお來るだけ動員はなくてはならぬ事は當然であるが争議後のメーデーであり争の動員は如何に組合の現有勢力を對外的に示すパロメーターとして極力動員すべくメーデーポスターを作製し各職場へ配布又ビラ等で宣傳した結果二百餘名参加し最も戦闘的に行進した

常任委員の変更が多かつた事

組合の最高幹部が常に變る事は感意味に於て副幹をも鈍りて且組合員諸君の本部に對する信頼を缺くものとして深いて感心したるが争議の後院制が充分取れなかつたためと客觀的形勢に對する認識の相違から常任の不統一をきたし組合運動の上には遺憾なく運動を不給答になつた様な